

# 「竜東地区 あんぽ柿事業」

駒ヶ根市中沢地区・東伊那地区営農組合

## 駒ヶ根市中沢地区及び東伊那地区営農組合の活動

駒ヶ根市竜東地区は、他地区に比べて耕作条件が悪く、鹿、猪等の有害鳥獣被害もあるとともに、耕作者の高齢化と後継者不足が進み、耕作を依頼する圃場が増え、農地の不作付け～荒廃も増加している。竜東の農地をいかに守るかが課題となり、営農組合を中心に特産物の研究・検討を行い、平成21年度に地域の特産品として『あんぽ柿』を重点推進することにし、平成22～23年度にかけて10haの農地に苗木約3千本を植えつける予定である。

遊休農地の解消とともに中山間地区における地域活性化事業に結びつけたい。



【報告：上伊那地方事務所農政課】